

観るアリーナ

- 主催者・観客から選ばれる施設
 - ・主催者や観客が利用しやすい立地、機能等
 - ・多様な興行が実現できる施設規模、レイアウト、設備等

稼げるアリーナ

- これまでになかった鑑賞機会の提供
 - ・最高峰のスポーツ、有名アーティストによる大規模コンサートの実現

選ばれるアリーナ

- 採算性の確保・持続可能な運営
 - ・高稼働率、高収益イベント等による収入の最大化
 - ・民間主導による効果的かつ効率的な施設運営

主な関連計画	策定主体	アリーナに関連する内容
スタジアム・アリーナ改革指針 (H28.11策定)	スポーツ庁	「観るスポーツ」のためのスタジアム・アリーナは、定期的に数千人、数万人の人々を集める集客施設であり、飲食、宿泊、観光等周辺産業へ経済波及効果や雇用創出効果を生み出す 地域活性化の起爆剤となる潜在力の高い基盤施設 である。
静岡市駿府町地区文化・スポーツ施設整備方針 (H31.3策定)	静岡市	<ul style="list-style-type: none"> ●整備ケース比較検討の論点：持続可能な施設とするため「稼げる施設」「選ばれる施設」として整備できるか？ ●市民文化会館とアリーナの複合化は、施設の運営上支障をきたしかねず、既存機能の維持が困難 ●アリーナは、「選ばれる施設」「稼げる施設」が実現可能な場所を選定し、実現を目指す。⇒東静岡駅北口市有地を選定

アリーナのコcept — 盛り込みたい内容 —

- 文化・スポーツの殿堂
 - ・「観る」だけでなく、エンターテインメント性の高い芸術・文化を楽しむ場を創出
- 交流人口の増加による地域活性化
 - ・市外、県外からも人が集い、都市の求心力向上に寄与
 - ・周辺施設との相乗効果による集客・長期的な地域貢献

主な関連計画	策定主体	アリーナに関連する内容
駿河まなびのまちづくり ランドデザイン (R3.3策定) (約20年先のまちの将来像)	静岡市	<東静岡地区のまちづくりの考え方> <ul style="list-style-type: none"> ●「文化・スポーツの殿堂」に相応しい拠点の整備・運営を検討 ●プロスポーツの観戦や、エンターテインメント性の高い芸術・文化を楽しむ場などを創出 ●まちの賑わいづくりと学びの機会づくりを進める
静岡市都市計画 マスタープラン (H28.3改定) (計画期間:H28~R17)	静岡市	<東静岡副都心地区・・・都市づくりの核（重点地区）> <ul style="list-style-type: none"> ●都市拠点（都市機能と人口が集積する場） ⇒定住人口の誘導、文化・スポーツ、国際交流、情報発信等 ●都市型産業機能の集積 ●魅力とにぎわいのある都市空間の形成 ●交流人口の増加